



高濱小だより

令和6年5月2日発行
高濱町立高濱小学校



2531年？ それよりも2040年!!

『現行の夫婦同姓制度を続けると、約500年後の2531年には、日本人全員の名字が「佐藤」になる。』

こんなシミュレーション結果を、東北大高齢経済社会研究センターの吉田浩教授（加齢経済学）がまとめたそうです。当事者の私としては、「そんなことになったら、屋号で呼び合うのか」「みんな親戚か」といふ心配もしているところです。が、なにせ500年後ですから。

ところが、こちらはもっと間近で身近な、重要な話。「人口戦略会議」によれば、福井県内の自治体で、高濱町を含む8市町は「消滅可能性」があるとのこと。同様の話として、数年前にも、日本創生会議による「地方消滅」について話題になりました。当時の話では、2040年に福井県の17市町のうち、9つの市町で消滅の可能性があるそうで、その中に高濱町も入っている…。(若年女性人口を2010年と比較して、5割以下に減少する市区町村を、消滅する可能性があると判断しているとのこと)

これが「高濱明日研究所」（アスケン）の皆さんが教えてくれた『2040年問題』。そこから、高濱小児童とアスケンとの関係性がはじまったと記憶しています。若者流出による人口減少が著しい高濱町で、若者や現在の子どもたちがこの高濱町に住み続ける、または帰って来ようと思えるような町の魅力をつくりあげていこうというアスケンの理念と、「福井県教育基本振興計画」で掲げられた『ふるさと学習』、「小・中学校において、児童生徒が地域の人々と共に地域の課題を改善し、発信する企画提案型の体験学習を推進」していこうという思惑



が一致して始まったのが『コドモノ明日研究所』の活動です。

今年も4月23日（火）、アスケンの協力を得て、『コドモノ明日研究所』入所式が行われ、5年目の活動がスタートしました。これまでも多くの商品を生み出してきた活動ですが、今年はどうなるのか、子どもたちの発想力・企画力等、楽しみにしてください。その様子は、各種たよりや学校ブログで、随時紹介させていただきます。

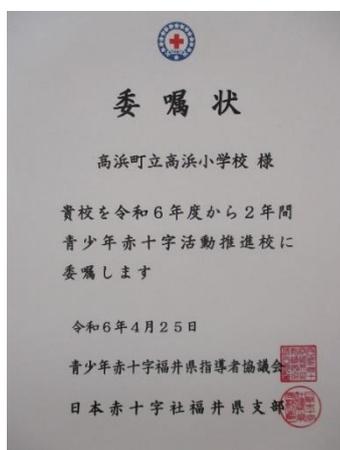
また、アスケンだけでなく、町社会福祉協議会、まちづくりネットワーク、老人クラブ連合会等々、低・中学年の活動でも多くの皆さま方にお世話になってきました。今年も、未来の高濱町を担っていく子どもたちのために、皆さま方のお力をぜひお借りしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



JRC「活動推進校」に

日本赤十字社が展開する青少年赤十字（通称JRC）は、学校教育現場に組織され、学校・幼稚園の教員や保育所の保育士が指導者となって、さまざまな取組や活動を展開しながら、全国で思いやりの心を持った子どもたちを育てています。

これまで、福井県内の小中学校は、毎年それぞれ2校（2年間）ずつ、「活動推進校」として指定を受け、さまざまな活動を実践してきましたが、今年度、高浜小学校がこの委嘱を受けましたので、報告いたします。



JRCが掲げる、「気づき、考え、実行する」という態度目標が達成できるよう、取り組んでいきたいと思っておりますので、ご承知おきください。

4月の子どもたちの様子

児童集会



色別縦割り班集会

1年生 学校探検



おもてなしをした2年生 大成功でピース

5月の主な行事予定

- 3日(金) 憲法記念日
- 4日(土) みどりの日
- 5日(日) こどもの日
- 6日(月) 振替休日
- 8日(水) こども110番の家ラリー
- 9日(木) クラブ活動(第1回)
- 11日(土) 授業参観・学級懇談会
引き渡し訓練
- 13日(月) 振替
- 14日(火) 校医検診(2・3年)
- 15日(水) 春季遠足(予備日17日)
- 16日(木) 委員会
- 21日(火)～29日(水) 家庭訪問週間
- 23日(木) 研究会のため
14:10集団下校
- 24日(金) 校医検診(1・6年)
- 28日(火) 書写指導(4・5年)
- 31日(金) 校医検診(4・5年)

*毎週月・水曜日 15:05集団下校

5月11日には、授業参観を行います。各教室で、子どもたちの姿をぜひご覧ください。